

【最高裁判所本駒込公邸跡地(本駒込二丁目国所有地)】戸別訪問等における意見一覧(要旨)

●実施期間	
戸別訪問	： 10月中旬から10月下旬まで
意見未聴取者アンケート	： 11月中旬から11月下旬まで

計画全体	【活用計画関連】
	・良い計画であり、本計画で円滑に進むと良い。
	・計画に対して反対意見はない。
	・区が国から払い下げを受け、活用してほしい。
	・周辺に高齢者も多く住んでおり、子どもの放課後の居場所の必要性も理解しているため、計画を理解できる。
	・区が尽力しているため、計画について理解をしていきたい。
	・区が想定している施設は、区民に必要とされるものであり、そのような公共の施設として活用されることは賛成である。
	・最高裁判所の公邸の解体後、一時は管理もされず、夜も物騒であったため、区が活用するのは嬉しい。
	・区であれば対話もでき、何かあった際に誠意ある対応をしてくれるため安心である。
	・建物が建たないことが一番良いが、民間が整備するよりは区が活用する方が良い。
	・借地よりは区が購入し、所有権を持った方が良い。
	・区の活用であれば敷地に対して目一杯建設しないことが想定され、マンションが建たないなら良い。
	・民間がマンションを設置するなら、それでもよい。
	・民間が購入した場合にはマンションや民泊になる可能性が高いと思うが、外国人が増え、言語・文化の違いで大変と話を聞いているため、建物を建てるのであれば区が建ててほしい。
	・良くも悪くもないが、ワンルームマンションよりは区の想定する施設の方が良い。
	・子どもや車が増える心配はあるが、運用で対応すればよく、反対はない。
	・今後の児童数の増加を見据え、子どもが対象の施設を整備するのが良い。
	・保育園も良いが、賑やかになるのが懸念である。
	・人がいる安心感があるのは良い。
	・公共においてニーズに沿った対応をすることは良いと思うが、影響も大きく、懸念はある。
	・行政上の必要性は理解するが、3つの施設を無理やり複合させることに不信感がある。
	・利用者も使いづらく、閑静な場所であるこの土地に整備すべきでない。
	・この土地でなく、区の既存の資源をうまく活用し、需要を解消すればよい。
	・多額の公費を使って、特定の利用者だけが使用する施設を整備するとしたら不公平である。
	・公園として活用するならまだしも、区の想定する施設はふさわしくない。
	・公園等の、不特定多数の方が来る場所になることが一番嫌だった。
	・公園も良いが、公園にしては広く、不特定多数の方が来るのは心配である。
	・公園も良いが、デイサービスで活用してもらうのも良い。
	・生徒が増えているが勉強場所がないため、そのような施設が必要ではないか。
	・駒込地域センターの施設を入れ替える等、区の施設について10年程度で見直しを行うべき。
	・地域との調和とは、周辺施設一体を捉えた計画を行うことである。
	【交通関連】
	・車が必要な施設を導入するのであれば、周辺道路が狭い土地でなく、大通りに整備すべき。
	・周辺道路が狭い土地に人が集まる施設を整備すべきでない。
	・交通問題に十分対策の上、現計画を强行するなら、本地周辺だけでなく数百メートルにわたる対策や配慮が必要である。
	・児童や高齢者と施設の送迎車両等が交錯しないか、交通面の心配がある。
	・周辺道路は一方通行でないため、通行する車両等がすれ違えるのが心配である。
	・車の出入りが増える等、車両の台数が増えることが心配である。
	・民間のデイサービスの車両が通るスピードが速いため心配である。
	・車両だけでなく自転車も多いため、交通面が心配である。
	・危険な道路のため、消防車等の緊急車両が入ってこれず機能しないことが心配である。
	【音関連】
	・児童が通行し、足音が増えることで犬が吠えることが続き、ショックである。
	・人が出入りする音でリモート作業に支障が出る。
	・静かな雰囲気を感じて家を買ったため、音が生じることに懸念がある。
	・施設から生じる音への対策は設備で対応できる。
	【施設設置による影響関連】
	・施設が設置され、圧迫感が出ないか懸念がある。
	・3階建ての建物により日が当たらない等、日照面が気になる。
	・機能的な外観になってしまわないか懸念がある。
	・夜に施設に人がいないことは物騒である。
	【施設機能への要望関連】
	・地域のシンボルとして喜ばれる施設にしてほしい。
	・ゆとりがあり、導入する施設利用者以外も使用できる施設にしてほしい。
	・高齢者と子どもが交流できるスペースがあると良い。
	・音楽サロンを実施するなど、利用者以外の高齢者も参加したくなる仕組みをつくってほしい。
	・別の使い方(図書館・防災・公園等)等も取り入れて、上手に活用してほしい。
	・小学校の施設として活用してほしい。
	・空地や備蓄倉庫等の防災関係での活用してほしい。
	・高齢者向けの施設でも車を使用しない施設を設置してほしい。
	・福祉で困っている人が多いと思うため、それらの需要を満たし、皆が幸せになると良い。
	・建物を建てるのも重要だが、土地の有する雰囲気や格式を大切にし、区の歴史を伝えていかないと勿体ない。
	・これだけの広い土地を普通の家のようにしないでほしい。
	【施設運営関連】
	・土日、早朝、午後6時以降は大声での会話を控える等、静かな環境を維持してほしい。
	・送迎車が私道等に待機することがないようにしてほしい。
	・送迎車の大きさ等も十分に検討してほしい。
	・町会に加入し、廃棄物の出し方のルールを守るとともに、近隣住民と交流を深める努力を怠らないようにしてほしい。
	・夜の治安の維持に配慮してほしい。
	・施設運営に伴い困りごとが生じないようにしてほしい。
	・開設後に運営に係る問題が生じた際に、苦情や相談を受ける窓口を区役所に設置し、親身に対応してほしい。
	・地域住民からの要望等を受け止め、対応する部署を1カ所定め、明示してほしい。
	・車を使用しない施設であれば、人の出入りがあるのは問題ない。
	・役所は縦割りのイメージのため、何かあった際にどこに連絡するかわからないと困る。

高齢者在宅サービスセンター	・昭和小学校の児童数の増加への対応として移転することのだが、誠之小学校や昭和小学校で児童数が増加している状況は理解している。
	・現状の昭和小学校のスペースでは児童数の増加に対応できないため、高齢者施設は移転すべきと考えていた。
	・高齢者在宅サービスセンターを移転せず、昭和小学校の校庭にプレハブ校舎を整備し、児童数の増加に対応するのは大変である。
	・将来利用する可能性もあり、高齢者在宅サービスセンターが近隣に整備されることはありがたい。
	・昭和小学校の児童数が増えたために移転するとしたことは、安易な考えである。
	・この土地の周辺の狭い道路をデイクアの送迎車両が通行するのは危険である。
	・高齢者向けのデイクアは不足していると思っているが、シビックセンターに整備するなど、空いたスペースを活用すべきである。
	・将来の高齢者数が不確定のため、整備の必要があるのか。
	・高齢者在宅サービスセンターの体操教室は、テナントを借りて実施すればよい。
	・学童よりも高齢者が増えているため、育成室をなくし、高齢者在宅サービスセンターを増やした方が個人的には良いと思う。
放課後等デイサービス事業所	・放課後等デイサービスの必要性は理解している。
	・利用者の人柄がわかれば良いが、知らない人には受入が難しいだろう。
	・教育センターの放課後等デイサービスで現状の2倍の人数を受け入れ、この土地は高齢者向けにすれば良い。
	・放課後等デイサービスの送迎車両が周辺を通行することが心配である。
	・来所する子は支援が必要な子であるため、それらの子供たちの交通安全が心配である。
	・障害児の突発的な行動を職員が抑止できるか不安である。
	・最低限、何かしら整備しなくてはならないのであれば、障害の子の施設を整備してほしい。
育成室	・育成室も不足しているため、この土地で整備することが良いだろう。
	・音は心配だが、防音対応をしっかりと、緑化もしてくれるのであれば良い。
	・周辺の交通面の不安がある中、なぜ小学校の児童が通う施設をこの土地に整備するのか。
	・育成室は、校庭や体育館、図書館などを有する学校内において、放課後も引き続き健全な育成と保護を行うべきである。
	・昭和小学校の高齢者在宅サービスセンターを撤去し、育成室を設置すれば良いのではないか。
	・急に道路に飛び出すなど、児童が交通マナーを守らず、危険にならないか不安である。
	・保護者が忙しいため、自転車を駐輪場に停めないのではないか不安である。
	・他施設の送迎車両により交通量が増え、子どもの安全確保ができるか心配である。
	・1、2年生の児童は大きな声を出すため、それを抑えられるか。人の出入りや音が心配である。
	・お迎えに来る保護者同士の話す声で騒がしくならないか心配である。
	・子どもたちが来ることで、閑静な住宅地の環境が阻害されないか心配である。
	・育成室の児童が帰宅する際に、私道等で遊ばないようにしてほしい。
整備	【周辺道路関連】
	・通行できる幅が狭がり、歩行者が回避できる歩道状空地の検討はとても良い。
	・利用者や近隣住民の安全が十分に確保される道幅の検討をしてほしい。
	・道幅を広げる対応はしているが、周辺道路における危険に変わりはない。
	・周辺の道路は狭く、近隣で工事をしていると車両が停滞することがいつも気かりである。
	【工事関連】
	・工事中の振動や通行止めに懸念がある。
	・工事中に車の出入りが増えることに懸念がある。
	・最高裁判所の公邸には地下があったため、解体時に振動と音が大きく、鳥のフン害が酷かった。また、対応者も外国の方が多く、会話ができなかった。
	・工事中の振動や騒音が気になるため、工事説明会を実施の上、しっかり準備してほしい。
	・工事中の車両通行時間帯を事前に提示してほしい。
	・8時前は出勤や通学による通行が多いため、車両の通行をずらしてほしい。
	・工事作業の方は、車道や私道でなく、敷地内での休憩や食事等を徹底してほしい。
	・工事情報を適宜共有してほしい。
	【施設関連】
	・建蔽率は80％であるが、あまり大きな建物は建てないでほしい。
	・児童の転落防止のため、窓に対策を講じてほしい。
	・施設から自宅を覗かれないよう、窓の位置等を工夫してほしい。
	・防音対策のため、二重窓等を検討してほしい。
	・木造とする等、工夫をしてほしい。
	・防災等（給水・備蓄）に備え、地下を整備し、地上には管理小屋を作してほしい。
	・将来の需要に柔軟に対応できるよう、プレハブで整備することも検討してどうか。
	【外構関連】
	・集積状況によっては、イメージ案における育成室入口の前までごみが置かれるため、育成室の入口を見直してほしい。
	・土地に接する箇所にしか歩道空地が整備できないため、歩道上空地を整備するより、建物を東側に寄せ、周辺の日に日が当たりやすくしてほしい。
	・植栽を綺麗に配置し、可能な限り樹木を植えてほしい。
	・シンボルツリーがあると良い。
	・敷地境界からゆとりを持って施設を配置してほしい。
	・前面道路が狭いため、すれ違い時の配慮等をお願いしたい。
	・事故防止のため、角にミラーを設置して欲しい。
	・塀を設置することを検討してほしい。
	・塀で囲まれた施設は好ましくない。
	・有事の際に車両が止められる場所にしてほしい。
	・普段使用しない時に通勤・通学の方が利用できる緑地がある場所にしてほしい。
	・駐輪場を自宅側に配置されると、駐車場から距離が離れ、音の懸念が少し和らぐ。
	・利用者の出入りによって近隣住民の交通や歩行が妨げられないよう、十分な駐車駐輪エリアを確保してほしい。
	・駐車場の入り口は北側ではなく、東側の方が出入りしやすく、見通しも良いのではないか。
	・整備後に施設の死角に知らない人が侵入すること等がないようにしてほしい。
その他	・昭和小学校の児童数の増加に対しては、流入を防いでいくべきである。人気の学校だけ綺麗にするのもおかしい。3S1Kを齎るべきでない。
	・昭和小学校でいつまでも児童を受け入れ続けることは破綻している。校長は物申せないのか。
	・昭和小学校に通う児童が増えたなら、学区を変更し、駕籠町小学校で受け入れれば良い。
	・事前の説明もなく、計画が進んでいることが気になった。
	・戸別訪問で一人一人聴くのではなく、一堂に会し、意見を共有しながら話しあうべき。
	・一人一人の意見を公開しなければ、建設的でなく押し切っているだけであり、皆の意見をオープンに集め公開すべき。
	・後から聞いているとならないように、地域全体に丁寧な周知と説明をすべき。
	・大規模災害発生時に本地が有効に機能するように、防災の専門家も交えて議論するべき。
	・売買成立のタイミング等で適時周知し、あわせて全体のスケジュールにおける現在地を示してほしい。
	・住民からの要望や提案は具体的にどのように活用計画に取り入れられているか、具体的経過（結果）についても随時公表してほしい。
	・住民の意見を尊重し、住民が納得して当該施設と共存できるような環境の醸成に努めてほしい。
	・犬の散歩が多く、植栽にフンをされてしまう可能性がある。
	・駐車場に人が集まり、音やタバコの吸い殻が出る可能性がある。
	・施設整備や運営に係る費用のために住民税や介護保険料を値上げしないようにしてほしい。
	・道路が狭いため、国道17号線から本地のところまでを一方通行にしてほしい。
	・最高裁判所公邸の解体は、説明会もなく通知だけで急に始まり、緑地もなくなり、地域住民はショックだった。建物は解体が必要で、樹木の管理にお金がかかることは理解しているが、最高裁判所公邸は、歴史的な雰囲気があり、樹木の部分だけでも防災公園等にして区民に開放してほしいと思っていた。
	・土地周辺の半端な大きさの公園はあまり残されていないため、その公園を転用するべき。土地が大きすぎていらぬということも議論していくべきである。
	・公園にした場合でも、防犯カメラがあれば安全に管理できる。